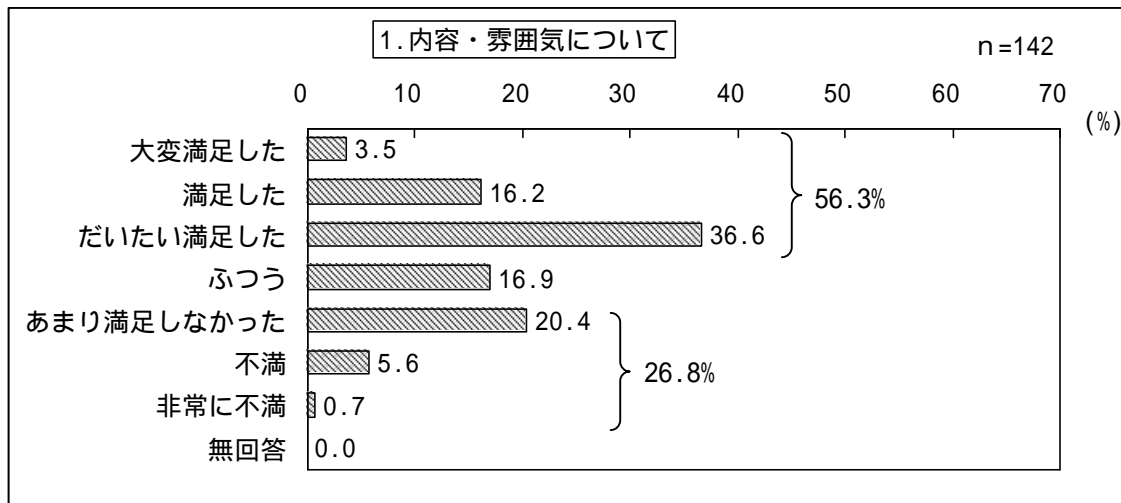


「市民参加懇談会 in さいたま」アンケート結果

1. 本日の「市民参加懇談会 in さいたま」の内容、雰囲気について、あなたのお考えに最も近いものの番号に 印をお付けください。



また、なぜそのようにお感じになったか、その理由をお書きください。

<1>大変満足した

市民はマスコミを通してまったくその企業側の報告に対してのものであっても何の力もないといつも感じていました。この様な形の懇談会によって電力の供給の安定より人間の住む場所の安全の次に豊かな生活があると改めて思いました。(60代以上 女性)

多様な意見を聞く事が出来た。(20～30代 女性)

<2>満足した

原子力発電と危機管理。この装置に安全だという言葉は永久的に無い事だ。安全が確認されたと言葉を報告されるが何故、事故が起るのか。(60代 男性)

話題が大きく反れる事もなく、色々な話を聞く事ができた。(20～30代 男性)

人々のストレートな意見。(40～50代 男性)

知らない事をいっぱい知ったから。(20～30代 女性)

率直な意見交換ができた。(40～50代 女性)

いろいろな意見が聞けた。疑問点の一部が解決した。(60代以上 男性)

原子力賛否・中立様々なお話を聞けた。(20～30代 女性)

パネラーの方の顔がはっきりわかる席は大変良かったです。心豊かな時間をありがとうございました。(40～50代 女性)

組合の代表からの意見もあり、中立保てた。(60代以上 男性)

発電量と負荷量の調整がある程度解った。(60代以上 男性)

参加者全員に熱意があった。(60代以上 女性)

各分野の先生方のお話を詳細に伺いました。大変勉強になりました。又地域にもこの会のよ

うな場をもって話合う事もいいのではと思います。

電力の安全供給には、今後 5 年、10 年、20 年と社会が発展するにつれ、電力は全く比例してゆく。(省エネがあっても)と考えるゆえに私は、原子力なしには不可能と考えるものです。(CO2 増大(火力の)他、環境面等考慮)(60 代以上 男性)

聞いている側にとってわかりにくい所について随時フォローの発言があった。(20~30 代 女性)

テレビ・新聞等では聞けない事を聞けた事。(40~50 代 男性)

いろいろの立場の人が参加して、自由な発言が参考になった。(40~50 代 男性)

原子力の推進と批判の意見(歯車)がかみ合っていた様に感じる。(40~50 代 女性)

具体的な話がされていた。無理してまとめる必要はないと思う。全体の話の中からもらえるから。(60 代以上 男性)

<3>だいたい満足した

市民が論点を理解するのに内容が難しかった。経験・知見が乏しいからであろう。社会システムも重要である。(60 代以上 男性)

原発について、意見が多く出て、いずれも余り望んでいない。(60 代以上 男性)

原発に対する賛成・反対双方の意見を聞く事が出来た。(40~50 代 男性)

コアメンバーの方で発言されていない方がいた。それならばパネリストを増やすべき。(20~30 代 男性)

回答者の回答が長すぎたり、質問に明確に答えていないところもあり、非常に残念だった。(20~30 代 男性)

議論のテーマが分散している。(40~50 代 男性)

パネリストの意見が期待通りであった。但し、本題から少し横にずれたものもあったと思う。(会場の意見のため)(40~50 代 男性)

いろいろな市民の感じ方が参考になったから。(20~30 代 男性)

根本的に会の主旨が全うされていたから。但し、せっかく出席するならばもっと勉強して発言した方が良い。(40~50 代 男性)

テーマと脱線することが多すぎた。(40~50 代 男性)

十分突っ込んだ議論になったとは言い難い。実態を知らないままの意見も見受けられた。(60 代以上 男性)

色々な方の考えを聞く事が出来参考になった。(20~30 代 男性)

電力安定供給の対策に官・東電とも消極的であるという意見があったが、私もそう思う。少子化、高齢社会化で電力の飛躍的な需給は伸びないだろうと思う。(60 代以上 男性)

パネラー・発言者の構成がまあまあ。このメンバーで内容の良し悪しが決まると思う。(60 代以上 男性)

多方面の意見が聞けた。(20~30 代 女性)

もう少し多面に深く話を聞きたかったのですが、よかったです。(20~30 代 女性)

市民の意見を聞く姿勢が感じられた。賛成・反対にかたよらず、意見の違いに真摯に聞く姿勢が感じられた。(40~50 代 男性)

会場が狭い。会場時刻が早い。(14 時頃が良い。さいたま市へ東京から行く場合 13 時までには行きにくい)(40~50 代 男性)

今まで聞いた事のないような話を聞く事ができた。しかし、時間が限られているせいか、質問に対する適確な回答がないまま、次にうつっていた事が多々あったように思います。(20～30代 女性)

市民参加懇談会になってからの意見、発言から非常に納得できる会になった。(40～50代 女性)

安定供給に努力している現場の話と体制側の意思の疎通は大事。原発は安全ではないが、安心できるシステムを人間の力で確立してほしい。(60代以上 女性)

よく知らなかった原子力発電についての事柄を聞く事が出来て良かった。(40～50代 女性)

むずかしい話で、主婦の立場ですのでちっともわからない。(60代以上 女性)

細かい事がよくわかった。原子力委員会の苦労などは興味深かった。(20～30代 女性)

<4>ふつう

フリーディスカッションは解るが、事前にある程度まとまったレジメが欲しい。散漫とした印象を受けたが、司会の進行は良かったと思う。(20～30代 男性)

関係者の方は出きる限り現場の状況を理解するように努力して下さい。(60代以上 女性)

質問に対しての答えが長く、何を言いたいのかわからない人が多い。(20～30代 男性)

人の話を最後まで聞かないで意見を述べるのはおかしい。ディスカッション以前の問題と思われる。パネリストの問題把握のレベルが低すぎる。TV を見ているようであった。下調べしてないのではないかと？一般発言者の勉強不足も問題である。会の意義は認める。(20～30代 男性)

多くの先生が出席されたわりに発言者・内容が片寄っていた。(40～50代 女性)

テーマと議論の内容が違ってしまっていたため。(20～30代 男性)

原子力問題にかたよった感がある。(40～50代 男性)

意見をもう少し出すべき。(市民が)(40～50代 女性)

今ひとつピントのずれた意見があった。(40～50代 男性)

テーマとかけはなれている。(40～50代 男性)

あまり建設的な議論が少なかった。(20～30代 女性)

話題が分散しすぎ。東京電力の説明会のような雰囲気になってしまった。(40～50代 男性)

パネラー対東電のやりとりが多かった。(60代以上 女性)

未来の姿が見えなかった。(60代以上 男性)

啓発関連の仕事の中で生かせる事があり勉強になりました。もう少し節電が必要な具体例などがあればもっと良かった。(40～50代 女性)

<5>あまり満足しなかった

今回のテーマに中々話が戻らなかった。(40～50代 女性)

話がとんでいて何を言いたいのか解らなかった。質問・意見する人が何を言いたいのか解らなかった。(20～30代 男性)

東電への批判めいた内容があり、今後、原子力がどうあるべきかという事があまり出されなかった。事前の資料等、もう少し情報がほしかった。(20～30代 男性)

人数が少なかった為。(20～30代 女性)

東電の不正に質問が集中しすぎた。環境問題についての話も入れるべきでは？(40～50代

男性)

懇談会になっていない。(40~50代 男性)

かなり違和感を感じた発言があった。かなり時間が裂かれてしまって残念でした。発言者は場の雰囲気を考えて遠慮すべきだったと思います。東電問題の追及よりも、将来のエネルギー政策を考える為の前向きな議論がもっと欲しかった。(20~30代 男性)

緊張感がない。In さいたまとしての特徴なし。(60代以上 男性)

数的な話が多すぎて現実どうしたらいいのかがあまり見えなかった。(20~30代 女性)

何を話し合っているのかが解りづらい。(20~30代 男性)

原子力発電の必要性データ問題等々不安材料が多く議論がぴんと来ない。(60代以上 女性)

話のポイントが外れがちであった。(20~30代 男性)

若い人たちが少なかった。(将来直接関わる人たちだから)(20~30代 男性)

市民が主役ではなく、パネラーとオブザーバーが主役だった。(20~30代 男性)

懇談会の内容がぼけてしまい、話し合いが何か犯人探し。責任者が誰なのかに終始したように感じた。(40~50代 男性)

パネラー主導であり、どこが「市民参加」懇談会なのか分からない。事前アンケートの内容を充実させ、市民の意識をパネラーが反映し意見等を言い合える事が大切ではないか？今回の進め方では民意が反映されていない様に思う。(20~30代 男性)

根本的な内容がわからない。(40~50代 男性)

質問や意見をバラバラに聞かないで、もっとテーマを絞った議論がほしかった。(40~50代 男性)

パネリストの方の話を聞いていてあまりにも新井さんを除いた方々の知識が足りないように感じた。(40~50代 男性)

かなり専門用語が使われていて、理解出来なくなった。「消費地から安定供給を考える」の答は語られなかった。(60代以上 男性)

推進派の考えがほとんど出てこない。東電の当事者だけが弁護しなければいけないのですか？弁護だけでは無意味。パネラーが多少オーバーでも鋭い視点から発言しないと質疑のレベルは低いまま終わってしまう。質問なんだか、単なる自分の体験の吐露なのかわからない。これでは、反対派のガス抜きと言われてもしかたがない。(60代以上 男性)

電力の需要予測計画。日最大及び時間最大と過去の供給実態の資料データ提供が欲しかった。(60代以上 男性)

<6>不満

東電との対話集会という印象になったため。(40~50代 男性)

期待した自分が馬鹿だった。本当にこれで市民の声が聞けたと思うのか？本当にこれで市民に情報提供できたと思うのか？(40~50代 男性)

議論が全くかみ合っていない。(一部のパネラーは質問についての的を得ない回答があった)

論点が明確でない。(進行が弱い)パネラーの数が多過ぎる。(20~30代 男性)

議論(質問と回答)がかみ合っていない。パネラーの数が多過ぎる。(40~50代 男性)

パネリストを含め勉強不足。(40~50代 男性)

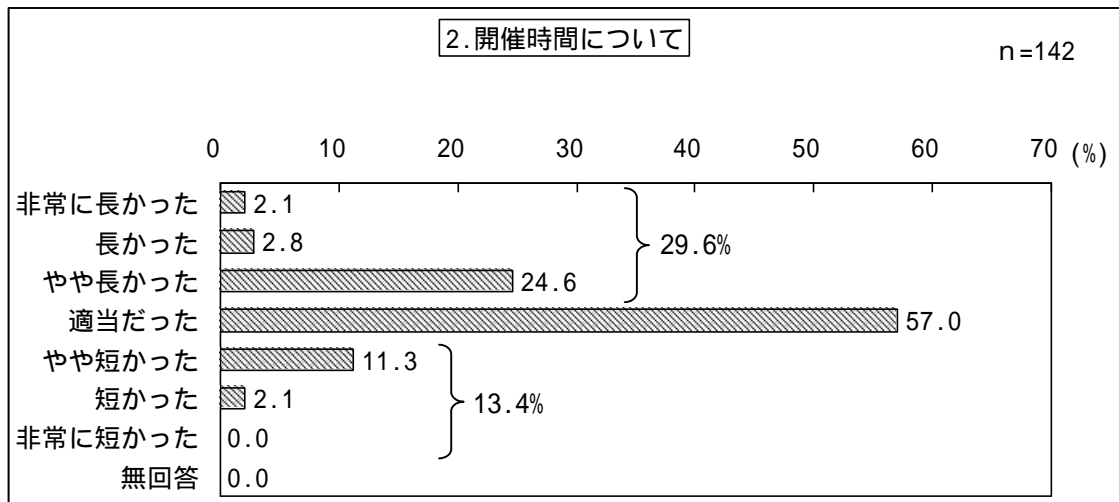
自己中心的な言葉が多く、市民としては理解できない部分が多かった。(60代以上 男性)

関係者の対応が悪い。(質問に対して適確に答えていない。意図的に捻じ曲げている様に感じられる。) 相変わらず、話しっぱなし、聞きっぱなしである。(40～50代 女性)

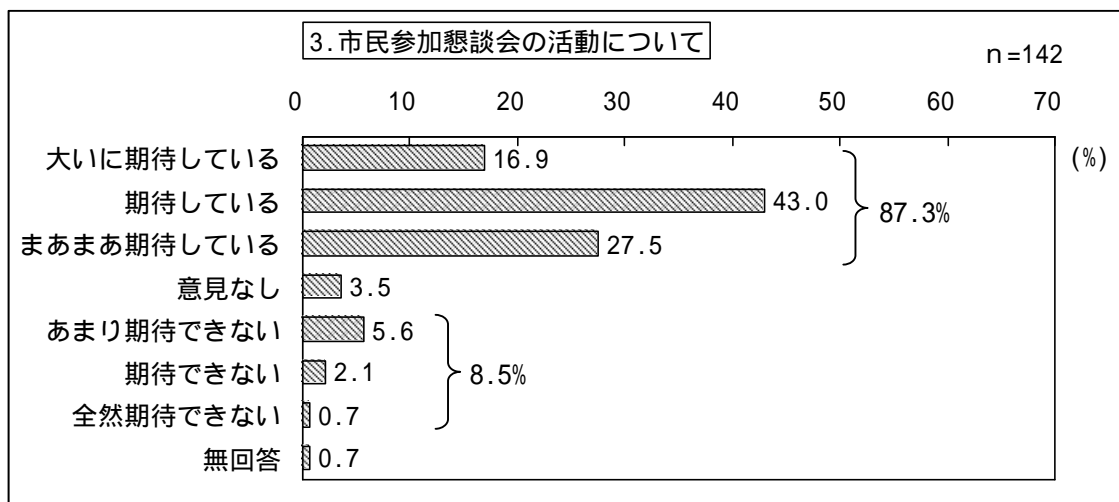
<7>非常に不満

不祥事がメインになってしまっていたが、エネルギーのことを考えると同時に環境の問題も考えるべき。(20～30代 男性)

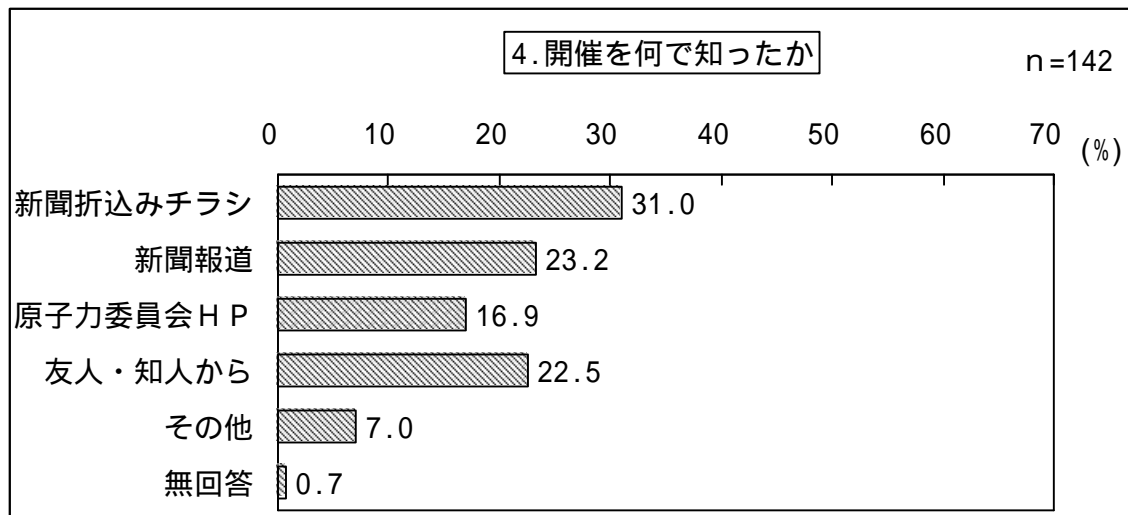
2. 本日の「市民参加懇談会 in さいたま」の開催時間(3時間半)について、あなたのお考えに最も近いものの番号に 印をおつけ下さい。



3. 今後の市民参加懇談会の活動について、あなたはどのように思いますか。あなたのお考えに最も近いものの番号に 印をお付けください。



4. 本日の「市民参加懇談会 in さいたま」の開催を何でお知りになりましたか。



5. 本日の「市民参加懇談会 in さいたま」で、あなたにとって興味深かった意見や事項、その他お気づきの点などがあればお書きください。

時期的にやむを得ないが東電糾弾の話はつまらない。是非今後のエネルギー政策の行方の中で原子力問題を討議してほしい。(20～30代 女性)

次世代にどう引き継ぐかを考えると政策が描けると思った。遠近バランスと内外バランス及び自らの力量(経験)が問われたと思う。市民の活動はもっと必要であろう。自立性・自己責任論は難しい点である。(60代以上 男性)

推進派・反対派両方の意見をじかに聞いた。(40～50代 女性)

エネルギー資源を海外から頼っている現状に眼を向けていただきたい。国がライフエネルギーに対してどのような施策をとっているのか聞きたい。(40～50代 男性)

原発に反対意見が多かった。(60代以上 男性)

会に参加するまでは、作られた電力危機?という考え方は無かったが、意見を聞くとなるほどそういう意見もあるものだと思った。(40～50代 男性)

どんな大事故も小さな馴れから発生する。(60代以上 男性)

判明している事柄を資料としてあらかじめ渡して頂ければよいと思います。(60代以上 男性)

原子力委員、司会、関係者の発言に感心した。(40～50代 女性他)

特に安全という内容。原子力発電で安全と確認基準とは何なのか。もっと厳格な基準・規格を強化すべきだ。設備の信頼性とはどこに目標基準としているのか、とにかく事故が多過ぎる。「ひび割れ」とか余りにもおそまつ。更に見直すべきである。最後に、原発を否定するものではない。今後はメールで意見を出したい。(60代以上 男性)

発言のないパネリストがいた。何か発言させるべきと思うが。(20～30代 男性)

最後に司会者が言ったコンビニエンスストアの24H営業に関して(エネルギー浪費の多さについて)。もっと回答する人にはわかりやすく答えて欲しいです。(20～30代 男性)

省エネをすれば原子力をなくす事ができるというのではなく、原子力は使うけれども出来る限り省エネをするというのが良いと思う。その点から「原子力 VS 省エネ・自然エネ」とい

う構図はやめて欲しい。(20～30代 男性)

東京電力の労組が参加していた。そのため、本来の主旨と方向性が異なっている方向に進んだと思われる。労組だろうが何だろうが立場は一緒。東京電力には変わりはない。労組の人の意見はいい訳に過ぎない意見に聞こえた。(原稿丸読みは論外)(20～30代 男性)

停電問題と原子力ということから、原子力の位置付けや必要性等などがテーマでは思ったが、会場からの質問もあり少しテーマがずれてしまったように思う。(40～50代 女性)
内容ではないのですが、参加者に高齢の方が多く感じた。今後の事、未来の事なのだから、若年層の参加が多くあるべきだと思った。(20～30代 男性)

役所の対応、政策は大変重要。市民レベルでの理解が重要。技能的報告書は解り易く。(40～50代 女性)

平日だと現役で働いている人がこれないので、土日にしてはどうか。(20～30代 女性)

電力危機は作られたものでは？という意見はショッキングであった。これを信じなければ何も信じられないなという気がしました。(20～30代 女性)

脱原子力が現場の思いまでいろいろな側面からのご意見や説明があったこと。(20～30代 女性)

内容にパネラー自身の考えがない。(40～50代 男性)

安易に作られた「電力危機」と発言するのはいかがなものか？確たる理由なく、作ったことをたしなめられて言論の自由を振りかざすとは何か。(40～50代 男性)

東電は公益企業民間企業である。(40～50代 男性)

たいへん難しいお話もありましたが、参考になりました。今後生活していく上でいろいろな視点をもって生活できそうです。(60代以上 女性)

会場意見の「マスコミが企業・国と市民の間に立って…」という意見、賛同します。フォローが足りない報道多いと思います。(20～30代 男性)

原発反対者の何故反対かの意見がない。エネルギーをどうやって確保するか真剣な議論が必要。(60代以上 男性)

「でんき予報」よかったと思う。しかし、今後も継続して「でんき予報」をするというのには反対である。慣れは怖いからである。効果がなくなるのはもったいない。これまで、H6、H8(?)の2回やった記憶あり。(40～50代 女性)

エネルギー問題に対する子供への教育はどのようになっているのか知りたかった。(40～50代 女性)

東京電力が一般家庭にばかり節電を呼び掛けていると思っている人が多いことが驚きでした。(20～30代 男性)

開催趣旨説明等の内容は適切で良かった。事件後のフォローをテレビ・マスコミがしない。もっと問題がわかるようにフォローすべきであるという意見に賛成。(60代以上 男性)

人間的部分が大切ではないかということ。(20～30代 男性)

メチャメチャに電力を使って利便性搜し続けた結果、何が残るのか考える機会とすれば、原発の事故はとっても危険ということが表に出た事で良かったと思う。危険な事故がある上に豊かな人間の生活があるのでしょうか？電力がなかったらどうしても必要な電力と不必要な電力の把握の必要性が重要！(60代以上 女性)

新エネの話。バラ色でない。(40～50代 男性)

地球全体を考え、安全かつクリーンを保つ事をどこも考え及ばずの話にガッカリしました。

(60代以上 女性)

プログラムと内容が違う。第1部でなぜ全員が並んでいるのか。第2部でコアメンバーはなんのためにいるのか。第1部はディスカッションではなく、プレゼンテーション。呼びこみ内容があまりにも違いがっかりした。無駄な時間を使った気がする。(40~50代 男性)

市民参加と言いながら専門家の話との距離がありすぎてしっくりいかない。(60代以上 女性)

どんな会か興味があったので参加した。(情報が入りにくいので)このような会を開くにあたっては予め「市民参加懇談会について」等の資料を送付されていたら第2部が活発に行われたのではないかと。1部2部とも特に2部の深まりがあるのではないかと。日本国としての政府のエネルギー政策が無策ではないかと。寂しく思案。(60代以上 女性)

飽食に対して飽電。水・空気・太陽・電気。(40~50代 女性)

パネリストの「過敏に過ぎたのではないかと。また燃料の安定供給、自由化、環境保全。社会性を総合的と考えて行う」というのが良かった。原発事故は人災が主なものであろう。マニュアルの見直し等、監督機関がしっかりやってもらいたい。(60代以上 男性)

「作られた危機」ということから「言葉」について話が及び考えさせられた。(60代以上 女性)

パネリストの一人の意見が最も身近に家庭生活に面した観点でのお話での意見でしたので、市民のみなさんが安心できるよう又わかりやすく、今後でも取り組んで頂ける事、望んでおります。(60代以上 女性)

設備の老朽化の安全性の問題等。(未経験分野) コ・ジェネ関連の規制廃止。(特に電力会社と官庁)(60代以上 男性)

パネリストの話はテーマがぼやけている。平日昼間に開催では本当の意味の市民は出席できない。休日にやるべき。(20~30代 男性)

もっとジャーナリストらしい人選を望む。(60代以上 男性)

日本のエネルギー事情をもっと説明してほしい。なぜ原子力が必要なのか。火力ではダメなのか。石油はもうすぐなくなるのか。節電が進めば...という議論があったが、そうではなく便利な生活に慣れた私達の現実論で何がどのくらい必要なのか議論してほしい。(40~50代 男性)

2重3重5重の安全注意の上、電気のない家庭生活は終戦前の生活。電灯のあかりのみの生活にはもどれないと思われるため、文化生活と電力は比例してゆくと考えており、本日の会は全く有意義でした。(60代以上 男性)

東電への批判。(20~30代 女性)

維持基準の外国の例、日本の制定について。弱い人々、強い人々の関係の発言。(40~50代 男性)

需要と供給のバランスが狂うと周波数に影響が出て、家電製品に影響がでることをはじめて知りました。それなら、その前に停電になった方が良かったと思います。もし、この夏停電があったとして、NYのような突然の停電が起こったのでしょうか？それとも何時からどこが停電になるとかどういったものになったのでしょうか。(20~30代 女性)

今後のエネルギー政策。(20~30代 女性)

パネリストの「過敏な感性の発言ダメ。事実に基づききちんと伝えるべき。」(40～50代 男性)

テーマの選定のせいか、パネリスト・コアメンバーの方の登場する場面が少な過ぎる。(回答の場合)(40～50代 男性)

質問者も専門の方が多いのが気になった。(60代以上 女性)

「疑問を言う事すら許されないのはおかしい」との発言が、今の国の政策の現状を象徴しているような気がした。市民懇は広聴との考えが本当に原委に根付けばいいのですが。(40～50代 男性)

原子力政策に疑問をもつことと言論の自由とのバランス。パネリストが多過ぎる。(40～50代 男性)

パネリストの発言で個人的にこだわり過ぎを感じました。市民側の意見を話す時間が短かった。(40～50代 女性)

自分の利益しか考えない発言や思いつきがあった事が残念。(20～30代 女性)

昭和30年代の頃の話しだけ。(20～30代 男性)

一企業の東電に対する市民の方の意見。役所と同じだと思っている。民間会社だと思っていない。(特にコスト面)(40～50代 男性)

東電の節電が、省エネかで輸入している原料の問題とからんだ話。内部告発されて大企業動き、法まで変えられるということ。脱原子力発電として、他に色々ある。(60代以上 女性)
ジャーナリズムの説明をわかりやすく市民に伝えて欲しいという意見に同感。(40～50代 女性)

地球環境とエネルギーの長期計画(100年単位)に関する集会が欲しい。(60代以上 男性)

「安心」は非合理の容認である。原発の再稼働には「万全の安心」が必要と主張しながら、電力供給の危機を感じるという「安心」への必要性を抑制しようとするのは矛盾ではないか?(60代以上 男性)

的をえてるようでえてない前置きがメインになってる感じの長い話があった。司会はさすがに上手だった。質問コーナーで事業者の人が出てくるのはアンフェア - ではないか。(20～30代 女性)

問題意識ももった内容でいいと思う。口実が多い。的がズレている話があった。人選に気をつけて欲しい!(60代以上 男性)

「市民参加懇談会」の存在を全く知らなかった。偶々友人が出席不可能となり、参加証を頂き初めて知った次第です。原子力の安全・信頼等を得る為の活動にしてはPR不足ではないのか。一考を願いたい。又、検討するについての提供データが不足です。市民参加懇談会は名ばかり特定の人達の参加による集会であるかのようです。(60代以上 男性)

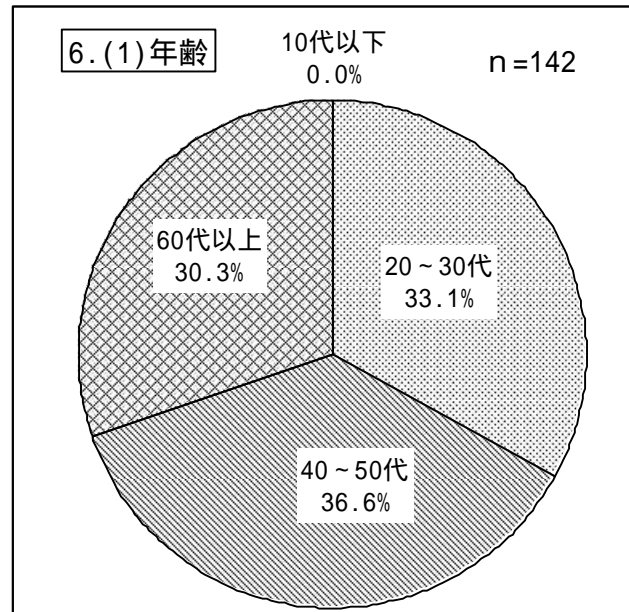
電力危機は作られたのではないか?(40～50代 女性)

皆さん勉強不足(仕方ないが)なのにオピニオンリーダーの方々ばかり、大変危険なことです。この会のリーダーの人は、どんな方向を考えているのか他の場面で主張しつづけるべきである。不正記載問題は上部の人々(経営者)がたるみ役人とする意識があったと思う。危機迎え社員が一丸となり努力が実を結び、大臣が動いて一段落。(でんき予報は良かった。)市民参加懇談会を現在の頻度程度で続け、問題の現地(例・刈羽村)で1年間2～3回開催したらと思います。この会を核にして、滞っている原子力行政を着実に前進されること

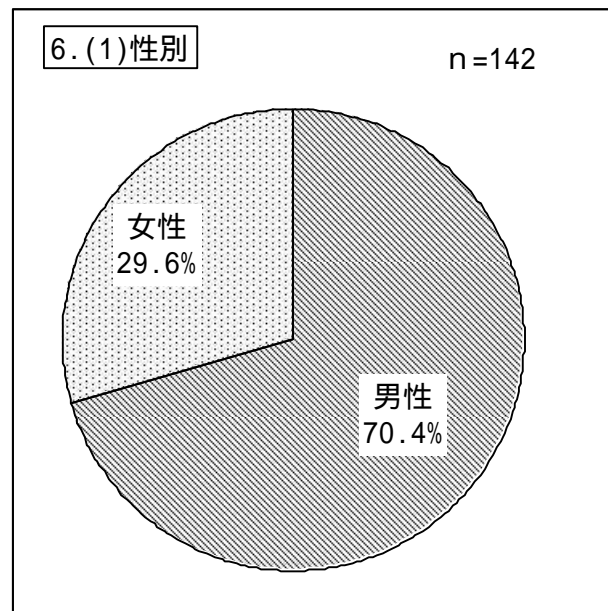
を期待しております。要は人々（国民）の理解度とエネルギー行政への協力度（多勢・大勢の考え）あると思います。達成には時間がかかりますが頑張って！ただ不祥事が起こるとグッとテンポが後退してしまいますので気を引き締めてご精進の程を！（60代以上 男性）

6．差し支えなければ、お答えください。

（１）年齢



（２）性別



以 上